



三ツ石だより

編集・発行

島根あさひ社会復帰促進センター

問い合わせ先

ご意見・ご感想はこちらまで
〒697-0492 浜田市旭町丸原380-15
Tel. 0855-45-8171 (庶務課)

平成28(2016)年

6/1
第20号

御挨拶

島根あさひ社会復帰促進センター

センター長 黒柳 誠



四月一日付で島根あさひ社会復帰促進センター長を拝命しました黒柳誠です。

情緒ある美しいこの旭町において、当センターの一員として勤務させていただくことを大変うれしく思います。

ところで、当センターは、お陰様で運営開始以来今年で八年目を迎え、これまで大きな事故等もなく平穩に推移してきていますが、再犯防止の取り組みへの社会の期待が益々高まる中、十年という大きな節目を前に、今正に真価が問われる大切な時期を迎えようとしています。

「官民協働の運営」、「地域との共生」、「人材の再生」は当センターの基本方針であり、我々職員の本分です。その本分をしつかりと果たしていく上では、今後地域の皆様や関係機関の方々のお力添えをいただきながら、さまざまな課題に取り組みでいかなければなりません。当センターが地域の皆様たちに支えられ、信頼され愛される施設として日々成長していくよう、矯正処遇の可能性に挑戦する者として、また、矯正処遇の次代を担う者として、自覚と誇りを持って果敢に取り組みしていきたいと思っております。

何よりも、島根あさひ社会復帰促進センターが、いつのときも活気に溢れ、健康的で、風通しの良い職場として、この町とともに大きく発展していけますよう、職員一同誠心誠意頑張つてまいりたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

ごあいさつ

島根あさひ社会復帰促進センター
更生支援企画官 吉川 泰弘



本年四月一日付で金沢刑務所から当センターの更生支援企画官として勤務することとなりました。

私自身、関東、名古屋での勤務が長く、中国地区の施設は、今回初めての勤務となります。

出身は、北陸福井で、採用施設は、名古屋の拘留所ということで、公私に渡りこちらには全く御縁が無いということ、単身赴任であるということ、所管の業務の経験がほとんど無いということ、本格的な官民協働施設での勤務は初めてということ、毎日不安な日々を過ごしています。

というところで、ナイナイだらけの何の趣味もない私ですが、地域並びにセンターの一員として頑張りたいと思いますのでよろしく願います。

ごあいさつ

島根あさひ社会復帰促進センター
調査官 石原 淳一



四月から調査官として勤務しております。時々「何の調査をしているの?」と聞かれますが、官と民との橋渡しと広報関係を主に担当しております。

これまでは法務省で約四年間、国際関係を担当し、各国の大使館との調整などをしてきました。

当センターは、地域の方々に支えられながら、官民協働により、人材の再生に取り組んでいる、世界にも珍しい施設だと思えます。そのような施設・地域で勤務できることを大変光栄に思っております。

広報の関係で地域の皆様のお世話になるかと思えます。よろしく願います。よろしく願います。

ごあいさつ

島根あさひ社会復帰促進センター
庶務課長 岡部 英洋



本年四月から、総務部庶務課長として勤務しております。広島生まれの広島育ちですが、残念ながらから広島カープファンではありません。どここのファンでもないのです。三月まで埼玉県さいたま市で勤務してまいりまして、長距離移動してきました。

学生の頃、夏といえば「浜田」、冬といえば「旭(ちよつとだけ瑞穂)」で、山を越えるのが一苦労だったのを記憶して、浜田道が開通した際、とっても喜んだのもよく憶えています。こちらに来てから、あちこち昔懐かしい場所(キャンプの際に肝試しに行っていた場所を含め)や温泉などに行つても癒されています。くだけた話ばかりで申し訳ありません。よろしくお願いいたします。

ごあいさつ

島根あさひ社会復帰促進センター
経理課長 今村 興司



本年四月一日付で経理課長として勤務することとなりました。生まれは滋賀県で、ここ旭町は、山々に囲まれ自然豊なところは、故郷を思い出します。拝命後は、広島以外は主に大阪管内の施設で勤務してきました。朝、宿舎地区を散歩しているとききれいな鶯の音が聞こえ、近くには温泉もあり楽しみにしています。

初めて官民協働施設での勤務で戸惑いもありますが、皆様の足を引っ張らず、少しでも施設運営の役に立てるようになりたいと思います。

これからは、自治会や地域の行事でお会いすることも多々あるかと思えます。なにとぞよろしく願います。

ごあいさつ

S S J株式会社 社会復帰促進部
総括室 大隅 昭典



株式会社大林組からS S J株式会社に出向し、本年一月より当センターに勤務しております。三月までは総括室に、四月からは作業企画部で勤務し、官民協働施設における民間企業の役割について学んでおります。

生まれも育ちも山口県ですが、就職後は京都、神戸、大阪、仙台、広島と異動し、現在は広島市に拠点を構えています。経理関係の業務に長く携わってきましたが、当センターではこれまでは全く違う業務に従事することになりました。

赴任する前は、当社がどのような役割をしているのか全くわからなかったのですが、国及び民間会社の方々と関わっていくことで、当センターの業務を徐々に理解していく状況です。しかし、当センターでの勤務は、驚くことが多いのが正直なところです。今後は、当センターの三つの基本方針を常に意識して業務に励みますので、公私ともどもよろしく願います。

ごあいさつ

株式会社総合警備保障
警備業務責任者 竹内 真一



昨年の十一月より島根あさひ社会復帰促進センターに勤務することになりました。竹内と申します。

高知県で生まれ育ち、ALSOCKに入社して三十年となります。様々な現場を経験してきましたが、当センターのような官民協働施設での勤務は初めてとなります。

まもなく半年が経とうとしています。まだまだ慣れない部分が多く、ご迷惑をお掛けすることが多々あるかと思えます。

微力ながら精一杯頑張りますので、今後ともよろしく願います。



きょうかい 教誨について

当センターを含む全国の刑務所では、訓練生の希望に応じて、民間の篤志宗教家である教誨師が宗教教誨を行い、信教の自由を保障しつつ精神的安定を与え、訓練生の改善更生と社会復帰に寄与しています。教誨には、「個人教誨」及び「宗教行事」があります。それぞれについて、紹介します。



宗教行事では、宗教上の一般の慣習に従い、種々の宗教行事が行われます。彼岸法要、盆法要、クリスマス会及び大祓式があります。当センターには、仏教諸宗派、キリスト教、神道及び天理教の教誨師がおられます。訓練生の宗教上の希望に応じ、所属する宗教又は宗派の教誨に基づいた宗教教誨活動を行っており、教誨師が行う説教、礼拝その他の宗教行事に参加し、又は個別に教誨を受ける機会が準備されています。なお、いずれの刑務所でも、こうした訓練生への参加は強制しておらず、希望した訓練生を対象としています。

ごあいさつ 島根県立島根あさひ

社会復帰促進センター診療所 副所長 板垣 伸

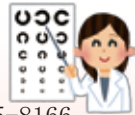


四月より、島根あさひ社会復帰促進センター診療所で勤務することになりました。

前回は、農業技術センター(昔は「農業試験場」と呼ばれていました。)で、試験ほ場や栽培ハウスなどに囲まれておりましたが、一転して診療所となりました。微力ながら訓練生の社会復帰に向けて取り組むたいと思っておりますので、地域の方には、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

眼科外来診療予定 (各日10:30~12:30)

Table with 2 columns: Date and Day. Includes dates from June 2nd to August 25th. Contact info: TEL 45-8166.



交通プログラム 地域参加者募集

当センターでは、訓練生と文通をいただける地域の参加者を募集しています。この文通プログラムは、旭地域にお住まいの延べ42名の皆様のご協力で、これまでに11回実施いたしました。文通を通して、地域の皆様の率直なご意見を聞かせることが社会復帰への第一歩となり、加えて皆様の日々の暮らしの出来事を教えていただくことで「普通の暮らし、普通の生活」の大切さを改めて認識する機会になるのではと思います。皆様のご応募をお待ちしております。

募集要領

【内容】 月1回、ペンネーム(匿名)で約5ヶ月間、訓練生と手紙のやり取りを行う。

【対象者】 旭地域周辺にお住まいの成人の方(当センター関係者は除きます)

【お申し込み・お問い合わせ】 文通プログラムについての詳細は、下記あてにお気軽にお電話ください。島根あさひ社会復帰促進センター 社会復帰促進部 電話 45-8197 担当 山崎・三浦・竹本



汗と涙の アーラ カルト

★平成28年度 広島矯正管区 管内矯正職員武道大会施設対抗試合 とき: 4月22日(金) ところ: 広島県立総合体育館 【柔道】 団体の部 予選敗退 2-3 広島拘置所 1-2 岡山刑務所 3-2 鳥取刑務所 【剣道】 団体の部 予選敗退 1-3 美祢社会復帰促進センター 0-4 岡山刑務所



ふるさとお国自慢 ~島根県江津市跡市町~

当センターから北へ20キロ程の所に跡市(あといち)と云う小さな町があることをご存知でしょうか。この跡市は加志岐川とその支流がきざんだ谷底平野に形成され、古くは阿刀(あと)と呼ばれていました。その後、市が立つようになった事から阿刀市と呼ばれ、さらにそれが転訛して跡市となったと思われます。市場町として生活物資の集散地であった跡市村は那賀郡・邑智郡における跡市組36か村を統括する浜田藩の代官所が置かれ、政治経済の中心地でもありました。その為、早くから町場を形成し、現在でも有福温泉(江津市)に至るこの街道沿いにその名残をとどめた家並みが残っています。

株式会社セラム T.N.



こんな町にも小学校がありました。今市小学校と同じで平成28年3月末に約130年の幕を降ろしたところです。閉校時、この小学校は全校児童たった5名でした。「この学校がなくなる前に、この2年間、どんな日も手を取り合って学校生活を送ってきた5人のために最後に一生の思い出を作してほしい!」と、教頭先生がある歌番組の企画へ応募したところ、なんとあの『ももクロ』こと「ももいろクローバーZ」が東京から4時間かけて跡市へ来てくれました。勿論、サプライズ企画で子供達もビックリでした。滞在時間が5時間でしたが子供達と命一杯遊んで頂きました。

桜の季節は過ぎてしまいましたが、子供達5人とももクロが残した桜のメッセージを見に跡市へきちゃんさい。

閉校となりましたが跡市小学校の見学会も行っております。詳しくは跡市地域コミュニティ交流センターまで問い合わせてください。



その後、来校者や見学に来られた方がメッセージを残され、満開となっております。

ももクロと子供達が作った桜のメッセージ黒板

編集後記

スマホの画面を タッチしても反応がない。電源を入れ直したら電源までもが入らない。こんな経験ありませんか。今は辞書のページをめくったり、新聞に目を通す事も少なくなったり、なんでもかんでもスマホ、スマホで検索の毎日です。「便利」と「良い」は同じではないと、改めて感じました。多少の期待を込めて、もう一度だけ電源ONに挑戦。すると、スマホが復帰。何とも言えない安心感を味わった瞬間でした。やっぱり今の時代、手放せないツールかも知れません。(Y.S)

